"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

２０２２年７月 ～ ２０２３年６月

国際会長主題　「フェローシップとインパクトで次の100年へ」
アジア会長主題　「新しい時代とともに、エレガントの変化を」
東日本区理事主題「未来に向けて今すぐ行動しよう」
東新部部長主題　ＡＬＬ 東新部、始動！
「Change! 2022 ラストスパート、ポスト始動」

会　長　今井　武彦
副 会 長　神保伊和雄
直前会長　城井　廣邦

書　記　伊丹　一之
会　計　福島和州太郎
担当主事　由井　卓哉

２０２２年７月本例会（725回）

（ 強調月間：Kick off／Change! 2022／PR ）

今　月　の　聖　句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。
どんなことにも感謝しなさい。
（テサロニケの信徒への手紙Ｉ　5―16～18）

Rejoice always, pray constantly, in everything give thanks;　（Ｉ　Thessalonians 5―16～18）

野尻ファミリーキャンプに参加しよう！！

日　時 ： 2022年8月16日（火）～18日（木）
場　所 ： 東京YMCA野尻キャンプ場

７ 月 本 例 会 （Zoom併用型）

日 時　2022年7月19日（火） 18：00～20：00
場 所　東京ＹＭＣＡ東陽町センター・ＹＭＣＡホール
会 費　１，５００円
＊ご欠席の方は7/15までに福島会計までご連絡下さい。

７月 Kick off について

当クラブのキックオフは28日予定の「下田会議」が始動です。クラブ環境大きな変化の中、次期クラブ運営、活動等改めて協議、確認が求められます。（長谷川 記）

HAPPY BIRTHDAY

13日 伊丹 節子　　30日 今井 みどり

結婚記念日おめでとう
該当者なし

７ 月 本例会プログラム

受 付・司 会　伊丹 一之

開会点鐘	会 長	今井 武彦
ワイズソング		一　同
ゲスト・ビジター紹介		司　会
会長就任式		長谷川正雄
今月の聖句・感謝		今井 武彦
楽しい食事		
部長公式訪問	東新部部長	深尾 香子
今期の活動方針	会 長	今井 武彦
強調月間アッピール		長谷川正雄
ハッピーバースデー・結婚記念日		司　会
スマイル		伊丹 一之
諸報告		
閉会挨拶		神保伊和雄
閉会点鐘	会 長	今井 武彦

２０２２ 年 ６ 月 の 記 録（＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	6,000円
正 会 員	10 名	出席(メネット)	0 名		ＢＦポイント　現金累計	円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	
在籍者数	11 名	出席(ゲスト)	0 名			
出席(正会員)	7 名	出席(ビジター)	0 名	0 名	リングプル　累　計	530.0kg
出席(功労会員)	1 名	例会出席総数	8 名	6月出席率　70%	むかで基金　今月分	6,000円

会費振込　　みずほ銀行　亀戸支店 （普通）３０１３０７１　東京むかでワイズメンズクラブ

６ 月 本 例 会 報 告

東京むかでワイズメンズクラブ6月本例会は、6月21日（火）18時より、東京YMCA東陽町センター1階のYMCAホールにおいて、リアル、Zoom併用で行われました。

今期最終本例会の司会は神保伊和雄君、今井武彦書記が開会点鐘を行い、6月「評価」の本例会がスタート。

ワイズソングに続き、聖句・食前の感謝を今井君が捧げました。卓上に準備された食事は髙津達夫君、髙津寿江メネットからの差し入れで、お弁当の包みは懐かしい程のメネットの筆になるもので、手作りの温もりが伝わりました。

【写真＝心のこもったお弁当】

今期末退会予定で、残念乍ら出席されなかった土井宏二会長から、メンバー宛に送信された「退会に当たってのメッセージ」を今井君が代読しました。

6月例会は評価の時、司会者から各自今期の評価と抱負が求められましたが、抱負はともかく、歯切れの悪い言葉が並びました。

ブリテン2021年8月号の7月の記録には、正会員13名、功労会員1名、在席者数14名。本年度7月の記録では正会員8名、功労会員1名、在籍者数9名でのスタートです。

本年度後半、多くの情報整理、対応を土井会長の代行として勤め、更に次期クラブ会長、次々期東新部部長の予定を受け止めての今井君の以下の言葉に、メンバーの想いの全てが語られていました。

7月に2名の入会式を行った直後に、2名の退会者が出ました。更に森本晴生君の退会には心が痛みました。クラブにとって不幸が重なり、野澤寛枝君の重度の体調不良、体調が心配になるほど活動をリードしていた城井廣邦君が、病で全面休養を余儀なくされ、活動出来る5名のメンバーでクラブ運営に当たらなければなりません。次年度の今井会長、伊丹一之書記、福島和州太郎会計はともかく、次々期東新部今井部長、同伊丹書記、石田会計（東京多摩みなみクラブ）、更に第1回部評議会には神保君を部大会実行委員長に推薦予定で、メンバーの協調が待ったなしで強く求められます。

「細く長く、背伸びせず、出来る事を着実に実行する」

今井君を軸にメンバー全員の抱負に繋がります。

今期を以って休会に入られる髙津君からの発言が続きます。伊丹君提供の洋服がご縁で1990年9月に入会。以

後、「下田会議記録」を30年に亘り編集担当。内容には、他クラブの記録にはない重みがあると自負していますし、誇りに思います。ここ数年、身体各部の不良が発覚、現在、最悪の状態寸前にあります。今後暫らくはYMCA、ワイズ、むかでの活動を外から観、支えたいと思います。髙津メネットのお弁当の温もりと重なり、複雑な想いが交差します。【写真上＝休会の言葉を述べる髙津君】体調を整え、メンバー復帰の願は、私共の強い想いです。

伊丹君からは毎月のクラブブリテンまとめの任、クラブ「60周年記念誌」の編集状況、更に東日本区Change! 2022 ニュース編集長の任期2022年末までであること等、今期の活動状況報告がありました。

【コロナで席を空け、ハイブリッドで2名が参加した例会】

司会の神保君からの発言。大きなクラブ事業の「シニアY・Y・Yキャンプ」は10月実施予定であるが、従来から大幅な規模やプログラムの変更があり得る。下田会議での意見交換を経て、7月本例会時に発表する、とされました。更に野澤君、城井君の現在の体調状況報告がありました。

2か月前の異動で、野尻キャンプ場の担当が決まった折、由井卓哉主事（6月22日から9月末まで野尻駐在）は当むかでクラブの担当主事の任を、自ら申し出られたことをご披露されました。主事の背中の大きさに改めて頼もしさを感じました。この日もZoom併用の運営に大車輪。沈み気味な空気を変える由井主事の発言に心、和んだものです。

モニター越しでしたが櫻井浩行君のハッピーバースデー、由井主事26回目の結婚記念日をお祝いしました。

伊丹君のスマイルに続き、神保君が閉会の挨拶を行いましたが、多くの場でお役目が重なる事になりますね。

今井会長代行が閉会点鐘を行い、今期の最後を締めました。　（長谷川 記）

出席者：伊丹、今井、神保、髙津、長谷川、由井

Zoom　：櫻井、福島

2021-2022年度東日本区大会報告（Zoom大会）

第25回東日本区大会は6月4日（土）、昨年に続きZoomでの大会開催となった。大久保知宏理事の地元宇都宮クラブの方々の応援で、200名近くの参加者がありました。

祝辞は、田口努日本YMCA同盟総主事、鷹箸孝とちぎYMCA総主事、キム・サンチェ国際会長、大野勉アジア太平洋地域会長等の方々の挨拶の後、メモリアルアワーで当期中に召天なさった方々を偲びました。

【第25回東日本区大会冒頭で挨拶する大久保知宏理事】

東日本区アワーでは、大久保理事報告、各部長報告が行われた。なお、東西分離後25周年を記念して、第3回東西交流会を2023年2月、神戸で開催することが発表された。

その後は、ウクライナに掛かる、ヨーロッパYMCA同盟総主事、ウクライナYMCAが属するデンマーク区の次期理事、日本MCA同盟田口総主事らから、ウクライナへの支援、日本に避難してきているウクライナ人家族の支援等の報告があった。世界が今、直面していることを、リアルに学ぶことができた。なお、大会の前に開催された代議員会は、松香光夫東新部長に委任状提出した。　　（今井　記）

出席者：今井、伊丹、櫻井

会　長　通　信

今期は、「直前会長」からまた「会長」に戻る時を与えられました。前期は、私が東京むかでクラブに2001年に入会してから、一番難しい事の連続した一年でした。

そして、今この時、私たちの周りの社会、日本、世界にとっても難しい事が次々に起こってきています。

コロナ禍・ウクライナへのロシア侵攻・世界の食料不足危機と、次から次へと問題が頻発しています。

さらに、世界各国での諸物価の高騰（日本も含めて）が、連日、報道されています。

このような中で、東京むかでクラブは何をすべきかと考えます。今まで「むかで」を長きに亘り育ててくれた方々が退会され、マイナスからの出発となります。

世界の困難の中でも、今、私たちが平安の中にいることが許されていることに感謝しつつ、残っている私たちは、「むかで」の60年余の良き伝統を細く、長く守り続けることではないでしょうか。

その一番は、東京YMCAに協力し、野尻学荘キャンプの支援です。8月には、3年振りに「野尻学荘」が再開されます。少年たちの2週間にわたるランプでの共同生活が、その後の彼らの人生に大きな宝となることを願わずにはいられません。

私たち「むかで」は、8月16日～18日にかけて野尻ファミリーキャンプを開催致します。少年達の元気な姿を見ることで、彼らのエネルギーを頂き、新たに都会生活に立ち向う力をいただきましょう。　　（今井　記）

＜ ７月の予定 ＞

4日（月）　東京町田コスモス・東京町田スマイリング・7月合同本例会
5日（火）　東京多摩みなみ・7月本例会
12日（火）　東京・7月本例会
14日（木）　東京センテニアル・7月本例会
15日（金）　東京世田谷・7月本例会
19日（火）　**東京むかで・7月本例会（部長公式訪問18:00～）**
23日（土）　東新部　第1回評議会
26日（火）　**東京むかで・第二例会　Zoom（18:00～）**

＜ ８月以降の予定 ＞

16～18日　東京むかで野尻ファミリーキャンプ
17日（水）　**東京むかで・8月本例会　野尻キャンプ場**
23日（火）　**東京むかで・第二例会　Zoom（18:00～）**

６ 月 第 二 例 会 報 告

第二例会は6月26日（火）18:00よりZoom方式で開催しました。主な協議、確認事項は以下の通り。

1　ブリテン7月号及び「下田会議」の内容協議、確認
- 会長就任式、司式担当は長谷川君。
- 部長公式訪問　　部長以下来訪予定者の確認。
- ブリテンはメール配信を基本とし、従来通り本例会の2週間前に配信し、印刷会は中止。本例会前の午後4時より最小限の印刷、東日本区事務所等へ送付作業を行う。
- 従来のメールリストはトラブルで消滅のため、各自、送信先アドレス及び内容の変更、訂正等と併せ担当者に。

2　本例会、第二例会など
- 本例会のお弁当は従来通り「舛本」とし、福島君が担当。
- 今期本例会はリアル+Zoomとし、第二例会はZoomとする。運営、管理は由井主事にお願いする。

3　野尻ファミリーキャンプについて
- 宿泊人数予定の確認。第1・第2キャビン、ゲストハウス1室確保。最大24名可能であるがコロナ対応を配慮する。
- 現地8月本例会の卓話者は7月本例会までに各自検討。

4 その他

・炭山眞理子先生（ユニークダンス）より、ブリテン送付の返礼（そうめん）があり、東陽町こども食堂に寄贈する。

・会費は早めに、まとめての納付を！！！（長谷川 記）

Zoom：伊丹、今井、櫻井、神保、長谷川、福島、由井

東京ＹＭＣＡ野尻キャンプ場便り

2022年の野尻キャンプ場も無事6月24日東京YMCA社会体育・保育専門学校教員及び学生助手候補者の為のトレーニングからスタートしました。

ただ正直、この新型コロナウィルスの影響での空白の2年間は、運営サイドも、利用団体サイドもかなりの痛手となっており、正直過去の継承が出来ないので、新たに各キャンプや実修を作り上げていく年として、捉えていかざるを得ない状況です。

ただキャンプサイトの自然に関しては、昔と変わらぬ美しい湖水や夕焼け、満天の星空に包まれての生活は確保できています。

今後の懸念としては、野尻の生活やアクティビティーに精通している者が少ない分、安全を確保しながら進めていく事、プラス新たなコロナウィルス変異株の動向に注視し、そちらも安全にキャンプ場生活を過ごしていただく事への配慮がポイントとなっております。

8月に皆様にお越し頂く時にも、新型コロナウィルスへの影響が最小限であり、懐かしい野尻の自然を満喫して頂けるように、キャンプ場スタッフ及び駐在リーダー一同と頑張って行きますので、どうぞ東京の地より、応援とお祈りの程よろしくお願いいたします。

もう真っ黒になって、現地化してしまっている由井卓哉より、今年の野尻報告とさせて頂きます。（由井 記）

東京ＹＭＣＡニュース

▼2022サマープログラム（キャンプ・水泳・英語・リトミック）

【予約開始】

6月8日（水）10:00～から開始し、ほぼ全キャンプ定員となりました。

▼東京YMCA会員芸術祭

期 間：2022年8月上旬～9月中旬（予定）

公 開：東京YMCAホームページ

作品締め切り：2022年7月8日（金）

出展方法：今回は絵画・書画・CGアート・陶芸・手芸・彫刻・造形などの作品を実際に展示する方法ではなく、皆さまの作品の写真をWEB上で展示する方法となります。

▼チャリティーランに関して

期 間：10月15日（土）～22日（土） 個人参加

10月22日（土）～30日（日） チーム参加

委員会が始まりだしたが、今年も歩数計アプリを用いたウォーキング大会として実施します。

▼夏まつり

会員部主催の夏まつりは、今年も開催しないことになりました。（由井 記）

6月会計報告 ・ リングプル報告

1 月間収入・支出合計 期間 6/1～6/30

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	0円	1,000円
活動基金部	6,000円	10,840円

経常収入：無

経常支出：弁当のお茶

活動基金収入：スマイル

活動基金支出：通信費、図書券、ウクライナ支援

1年間、会計にご協力頂き、有難うございます。感謝！

（髙津 記）

2 プルタブ 6月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
NICガーデン管理組合	2.5kg	YMCA沖さん	2.5kg
土井宏二会長感謝	2.5kg	城井廣邦退院感謝	2.5kg
福島和州太郎君	2.5kg	頑張れ伊丹君	2.5kg
DBCトライアングル	15.0kg	神保伊和雄G	11.8kg

今月合計 41.8kg

いろいろありましたね。ご苦労様でした。本当に！

2021-2022土井年度は尻切れトンボ！で終わったようですけれど！2022-2023年度へ向かって歩みは続けられています。100本足のむかでだから、方向性が定まらぬのは多少仕方がないのかな？ 寂しいね！

プルタブは何とか500kgの壁を破り、700kgのゴールへ向かって歩みを続けます。皆様の支援、応援、協力をお待ちしています。次年度もよろしくね！

追伸：7台目の贈呈先候補を募集いたします。

少し早いですけれど、みんなで知恵を出し合い

有意義な贈り物にいたしましょう（神保 記）

編 集 後 記

ブリテン7月号をお届けいたします。コロナ禍で静かだった野尻キャンプ場に、ようやくボーイズ達の声が響きそうです。水辺の艇庫は豪雪で湖面側に傾いていないか？キツツキホール湖面側の基礎の沈下は進んでいないか？むかでキャビンの支柱丸太には力強さがあるか？参加者には野尻の風を胸いっぱいにしてほしいものです。

ようやくかなった中学生の修学旅行、お土産の生八つ橋の穏やかな甘みを感じ乍ら。（長谷川 記）